

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

海遊館生まれのコツメカワウソのこどもがニフレルでデビューしました！ お母さんを追いかけてぎこちなく泳ぐ愛らしい姿をご覧ください

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、2024年2月9日に、「うごきにふれる」ゾーンにてコツメカワウソのメスのこども「シイ」と、お母さんの「センチ」が展示デビューしました。



コツメカワウソの母「センチ」(左)と娘「シイ」(右)

シイは2023年8月24日に海遊館で誕生した4つ子のうちの1頭で、兄弟のオス3頭とともに順調に成長し、昨年10月からは飼育員が作った離乳食も食べ始めるなどすくすく育ち、母親と一緒に2月9日に海遊館からお引越してきました。誕生以来お客様には初公開となり、母親とプールで泳いだり、陸上のタオルの上で休んだりと愛らしい姿をご覧ください。尚、兄弟のオス3頭は、飼育繁殖計画のため海遊館のバックヤードで飼育しています。

【担当キュレーターのコメント】

シイとセンチが無事にニフレルにお引越でき、プールで泳ぐ姿や餌を食べる姿を見ることができ安心しています。シイは元気いっぱい、センチの後ろを全力でついていくお母さん好きなこどもです。ニフレルに来てから初めて深いプールにもデビューし、お母さんに促されたり餌を追いかけてたりしてプールに入り、少しずつ泳げるようになりました。こどもならではのぎこちない泳ぎ方やお母さんを追う姿など、この時期ならではの愛らしい姿と、センチによる子育ての様子をご覧ください。

【取材・撮影のご案内】

本展示に関する取材・撮影をご希望の方は、下記までご連絡ください。

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 西前、渋谷

TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



【コツメカワウソ「シイ」の展示について】

■生年月日:2023年8月24日(木)

■体 重:1.9kg(2024年1月31日測定)

■両 親:母親…「センティ」5歳、2021年に香港オーシャンパークから海遊館に搬入
父親…「ビジュ」8歳、2022年に埼玉県こども動物自然公園から海遊館に搬入

ニフレルは海遊館と協力し、コツメカワウソの成長や繁殖、ペアの相性などに応じてより良い環境で過ごせるよう、個体の移動や展示の入れ替えを行っています。シイとセンティの展示時間は生きものの状況次第で変更になる場合があります。

【コツメカワウソについて】

英名:Asian small clawed otter 学名:*Aonyx cinerea*
カワウソの仲間では最も小型の種類。東南アジアに分布し、四肢の指に小さな爪があることが名前の由来となっている。近年では生息数が減少しており、IUCN(国際自然保護連合)のレッドリストでは「危急種(VU)」に指定されている。



コツメカワウソの「シイ」

《生きているミュージアム「NIFREL」施設概要》



【名 称】NIFREL(ニフレル)(館長:小畑 洋)

【運営会社】株式会社海遊館(大阪市港区、社長:村井 弘幸)

【所在地】吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内 ニフレル

【営業時間】平 日 10:00~18:00 土・日・祝 9:30~19:00 (最終入館は閉館の1時間前)

【休 館 日】年中無休 ※年に1回設備点検のための臨時休館あり

【施設内容】展示ゾーン(いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、ワンダーモーメンツ、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる 合計8ゾーン)

ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)

ミュージアムショップ(NIFREL×NIFREL)

【入館料金】大人(16歳以上)・高校生 2,200円、小・中学生 1,100円、幼児(3歳以上)650円

【交 通】大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分

【駐 車 場】約4,100台(EXPOCITY 全体用駐車場)

<https://www.nifrel.jp/>

以上



NIFREL